

令和5年12月14日

関係者の皆様

鹿児島市立星峯西小学校
校長 谷口 源太郎

「実践事例集（2023）」の献本について（謹呈）

師走の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。

さて、本校では令和2年度末にGIGAスクール構想によって児童生徒に1人1台のタブレット端末が配備されたのを機に、令和3年度から「教育の情報化」を学校経営方針の一つの柱に掲げて、全教員が一丸となってタブレット端末を活用した学習指導の研究を進めて参りました。

研究テーマ「確かな学力」を育むこれからの新たな学習指導システムの構築～アナログとデジタルの学習指導の融合を目指して～というテーマの下、3年間研究を進めてきたところです。

今年3月には、令和3、4年度の新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中で、学級閉鎖時にも「学びの保障」を確実にを行うことを目的としたオンライン授業の試行的な実践を中心とした各教科領域の実践事例、2年分を集約した「実践記録集（2021・2022）」を発行しました。

今年度（令和5年度）は、大幅な教員の入れ替わりがあってタブレット端末活用の未経験者や初心者など全教員の25%程度おりましたが、全教員が学級間の格差をなくし、授業、補充指導、家庭学習等の各場面でどのようにして効果的にタブレット端末を活用していくかという課題の解決に向けて100本を超える実践事例を「実践事例集（2023）」に集約して研究冊子を作成しました。お陰様で今ではすべての教員が日常的にタブレット端末を活用する姿が見られるようになりました。

本書には、タブレット端末活用の未経験者や初心者が授業や補充指導等の場面で使えるようになるための手順・方法、ノウハウが入れています。その他にタブレット端末の活用場面を位置づけた指導案・板書・活用場面の写真付きの事例15本を始めとして、低学年や特別支援学級での活用事例、補充指導（15分、45分）での事例、タブレット端末を持ち帰っての家庭学習での活用事例、インフルエンザ感染拡大による学級閉鎖時のオンライン授業の事例など、多岐に渡って実践事例を写真付きで集約し、明日からの学習指導にすぐにでも活かせる実践事例集です。

本校は、長年に渡りICT研究に取り組んできた研究指定校でも先進校でもない、ごく普通の公立小学校です。そのような学校の実践事例集ということで、完成された実践事例とは言い難い、未熟な部分もあるかと思いますが、よろしければご一読いただき、指導助言をいただくとともに、多くの先生方にもご紹介していただければ幸いです。

ここに謹んで献本させていただきます。

※本冊子の内容は、本校HPに「令和5年度校内研究【教育の情報化・ICT教育】」に掲載してあります。
QRコードを読み取ってご覧ください。

